

シリーズ・ミニコミに学ぶIV

地域に生きた女性たちの「フェミニズム」

「全国女性史研究交流のつどい」報告集全12回を読む



「全国女性史研究交流のつどい」(1977~)は、主として地域女性史の研究実践に取り組む各地の個人・団体がつくる自主的な実行委員会により、2015年までに12回開催されてきた。地域女性史とはその地域に暮らした女性の歴史を探るだけ(つけた史)ではなく、地域に生きる女性の視点から全体史そのものを再考し、既存の歴史を書き直す(書き直史)可能性を拓くものである。

このたび「全国女性史研究交流のつどい」報告集全12冊がWANミニコミ図書館に収録されたことを記念して開催する本ブックトークでは、報告集を読み直しながら、地域女性史という研究実践とは何だったのか、そしてその成果と課題を次の世代がどのように受け継ぎ、展開させていくのかについて考えたい。

2021年1月23日(土)13:30-16:30

【開催方法】zoom(ウェビナー)によるオンライン配信

※zoom(ウェビナー)に関する情報 <https://support.zoom.us/hc/ja>

【参加費】無料(要事前申し込み)

【定員】500名 【申込期間】12月1日(火)~1月17日(日)

【プログラム】

第1部：「つどい」の頃

- ・伊藤康子(女性史研究者・愛知女性史研究会. 第1回「つどい」(名古屋)を開催)
- ・折井美耶子(女性史研究者・地域女性史研究会. 第3回(関東), 第7回(神奈川), 第11回(東京)「つどい」を開催)
- ・川又美子(女性史サークル. 第4回「つどい」(松山)を開催)

第2部：“地域女性史”の再発見

- ・キアラ・コマストリ(オックスフォード大学大学院博士課程)
- ・村上潔(立命館大学衣笠総合研究機構(生存学研究所)客員研究員)
- ・柳原恵(立命館大学)

第3部：ディスカッション

コーディネーター 上野千鶴子
(認定NPO法人WAN理事長)

主催：認定NPO法人ウイメンズアクションネットワーク(WAN)

協賛：立命館大学国際言語文化研究所ジェンダー研究会

後援：地域女性史研究会・総合女性史学会・オーラルヒストリー総合研究会(順不同)

お問合せ
お申し込み

お申し込み：<https://forms.gle/d8RZ23Efa7cnFyfN7> (右のQRコードからもアクセス可能です)

お問い合わせ：info-wan0123@googlegroups.com (認定NPO法人WANブックトーク実行委員会)

※ zoomの使い方や設定等についてのサポートは致しかねます。



↑お申込フォーム